

研修会が開催されました！

2月12日（南信事業所）13日（中信事業所）と改良研修会が行われました。はじめに家畜市場価格の動向や乳牛・黒毛和種新規種雄牛の紹介等がされました。その後三郷圃場のトウモロコシ収量調査報告、自給飼料生産の情報提供等をして頂きました。

講師は（一社）ジェネティクス北海道 武内 先生
雪印種苗(株) 池邨 先生 でした。

参加された皆さんは熱心に耳を傾けていました。講師の先生方ありがとうございました。



令和7年度南信酪農生産基盤対策事業について

以下の6つの事業を行います。（赤字は変更箇所です）

① 良質乳増産対策事業（3か年）

（内容）

設定した基準乳量に対して増産した乳量に奨励金を交付します。但し東海酪連乳質評価プラスからマイナスを差し引いた評価額が年間合計でプラスの方が対象となります。事業費は350万円。1kg当たりの単価は5円を上限とします。

（期間）令和6年度・令和7年度・令和8年度の3か年

対象は3月から2月の事業年度とします。

（基準乳量）令和7年度基準乳量は令和5年度、令和6年度の平均乳量とします。

4ページへ続く

◎ **第 11 回理事会報告 令和 7 年 2 月 28 日(金)午前 10 時 30 分南信酪農 3F 会議室**

1. 令和 6 年度決算見込みについて
2. 令和 7 年度新年度事業について
3. 令和 7 年度事業計画・予算について
4. 理事との契約について
5. 償却資産の処分について
6. その他

◎ **第 77 回通常総会開催について**

令和 7 年 5 月 28 日(水曜日)南信酪農業協同組合 3 階会議室において通常総会を開催します。大勢の方の出席をお願い致します。

◎ **4 月の屠場平日休業日のお知らせ**

松本屠場 4 月 25 日(金)です。

◎ **令和 6 年度第 3 四半期加工原料乳生産者補給金のお支払**

対象期間	kg 当たり単価	経済預り金振込日
令和 6 年 10~12 月分	0.48803819 円	令和 7 年 2 月 28 日

◎ **酪農共済還元金のお支払**

酪農共済加入 1 口につき

還元金	1,000 円	預り金振込日	令和 7 年 2 月 28 日
-----	---------	--------	-----------------

◎ **主な行事、予定**

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 3/26 全国酪農協会理事会 | 4/3~5 セントラルジャパンホリスティショウ |
| 3/27 定例会 | 4/7 下伊那支部事業説明会 |
| 3/28 東海酪連臨時総会、理事会 | 4/8 中信支部・南酪肉牛部会 |
| 3/31 理事会 | 合同事業説明会 |
| 4/1 長野畜振(株)棚卸監査 | 4/11 上伊那支部・諏訪支部事業説明会 |
| 4/3~4 決算監査 | 4/14 伊那酪農協観桜会 |
| | 4/23 信州牛乳輸送(有)取締役会・監査会 |

◎ **R 6 年度長命連産性等向上対策事業補助金の振り込みについて**

令和 7 年 3 月 4 日付にて各経済預り金(酪農口)へ振り込みました。



◎ 2月分支払乳代

項 目	単 価	摘 要	前年単価
① 共同計算単価	133.31 円		131.34 円
② 全農手数料	0.74 円	全農長野取扱手数料	0.74 円
③ 全農控除分	6.34 円	(令和6年度乳代精算控除経費一覧表参照)	6.24 円
④ 指導補導費控除分	1.30 円	組合独自の控除	1.30 円
⑤ 組織強化費控除分	0.63 円	組合独自の控除	0.63 円
⑥ 組合手数料	1.2%	差引乳代金×率	1.2%
⑦ 出荷総乳量		1, 121, 809 k g	
⑧ 搾乳戸数			34 戸

◎ 乳質・乳成分ペナルティー発生状況 (Bランク以下) 2月分 (戸数)

	乳脂肪分	無脂乳固形分	乳蛋白質	細菌数	体細胞数	合 計
上 旬	0	0	0	0	2	2
中 旬	0	0	0	0	2	2
下 旬	0	0	0	0	2	2
合 計	0	0	0	0	6	6

※ ペナルティー発生戸数 6 戸

◎ 乳質・乳代精算の状況 2月出荷分乳代精算の結果は下記のとおりです。

	乳量 (トン)	乳質奨励 (千円)	奨励単価 (円/kg)	乳質減額 (千円)	減額単価 (円/kg)	差引金額 (千円)	差引単価 (円/kg)
東海計	22,826	56,911	2.49	5,950	0.26	50,961	2.23
長野計	6,002	16,060	2.68	1,368	0.23	14,692	2.45
南酪	1,122	2,905	2.59	158	0.14	2,747	2.45

◎ 月間良質乳ランキング分布表

良質乳総合得点	戸 数	乳 量
300点~200点	32	1,074,247 k g
200点~100点	2	47,562 k g
100点以下	0	0 k g

【月間良質乳生産者上位10名 (2月分)】

・手塚 将太 300点	・伊藤 幸博 300点
・沖津 政志 300点	・横前 敏武 300点
・小林 秀昭 300点	・倉科 茂男 290点
・渡辺 俊夫 300点	・中島 博幸 290点
・三井 亮 300点	・丸山 勝広 290点

同点のため14名

・(有)北アルプス牧場 290点
・下村 好美 290点
・丸山登志雄 290点
・伊藤 章広 290点

1 ページの続きより

② 初妊牛導入対策事業

(内容)

組合経由により導入された乳用種初妊牛 1 頭に対し、県外 20,000 円、県内 10,000 円の導入奨励金を交付します。

(対象期間) 令和 7 年 3 月 1 日～令和 8 年 2 月 28 日

③ 後継牛確保対策事業

性判別精液利用推進事業

組合経由で取り扱い及び販売された乳牛性判別精液購入金額(税別)の 1/2 以内とし、上限を 5,000 円以内/本とします。但し長命連産性等向上対策事業実施期間内においては性判別精液 **1 本あたり 1,000 円とし重複を認めます。**

(対象期間) 令和 7 年 3 月 1 日～令和 8 年 2 月 28 日

(限度本数)

一戸当たりの助成限度本数は成牛頭数(3 月 1 日現在)の 50%相当です。

但し、成牛頭数 10 頭未満の経営に対しては 5 本まで対象とします。

④ 飼養管理生産向上対策事業

(内容)

乳用牛の長寿連産性を高め生産効率の向上を図るため、牛群ドックの検査費用の 1/2 を PAG 検査については **1 検体当たり 500 円**を助成します。

但し、その他の補助事業との重複はできません。

(対象期間) 令和 7 年 3 月 1 日～令和 8 年 2 月 28 日

(助成限度) 牛群ドックについては年間 1 経営体 2 回までとし、PAG 検査については制限を設けません。

⑤ 搾乳機器点検推進事業

(内容)

ミルカー及びバルククーラーの点検に対し、1 回あたり 20,000 円を上限に年 2 回まで点検料を助成します。但し点検料を組合経由で精算したものを対象とします。

(対象期間) 令和 7 年 3 月 1 日～令和 8 年 2 月 28 日

⑥ 酪農経営所得向上対策事業(黒毛和種受精卵の利用推進)

(内容)

黒毛和種受精卵の利用に対し 3,000 円以内/本を助成します。原則として組合を経由して購入した**黒毛和種受精卵(体内受精卵、対外受精卵は問わない)**とします。

他事業との重複はできません。生産された産子については組合経由で流通・販売されたものとします。

(対象期間) 令和 7 年 3 月 1 日～令和 8 年 2 月 28 日

組合経由で取り扱いされた黒毛和種受精卵を乳用牛に利用したものに限り。